

管理職のための リーダーシップ・マネジメント講座①

管理職に求められる資質及び能力、リーダーの役割、組織目標の的確な設定、良好な職場環境づくり等に関する講義、演習等により、これからの時代において管理職に求められるリーダーシップ及びマネジメントの在り方等について学びます。

日 程 令和7年10月14日(火)～10月16日(木) (3日間)

場 所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対 象 市区町村職員 管理職
※管理職(所属長相当職)を対象とします。

定 員 70名

経 費 6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和7年8月1日(金)

申込方法
市町村アカデミー
WEBポータル
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先  市町村職員中央研修所研修部
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10
月
14
日
／
火

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
開講式・オリエンテーション

14:00 - 17:00 **講義・演習**

管理職に求められるリーダーシップ

株式会社テラ・コーポレーション代表取締役、
中小企業診断士、ダイバーシティ・コンサルタント
高重 和枝 氏

少子高齢化の進展、これに伴う人口減少、財政状況の逼迫化、国際化など、自治体を取り巻く環境が大きく変化するいわゆる変革時代において、管理職に求められる意識・行動を学びます。

10
月
15
日
／
水

9:00 - 12:00 **講義・実習**

メンタルヘルスケア ～部下がメンタル不調を 起こしてしまったら～

臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー
齋藤 修司 氏

職場において、メンタルヘルス不調を起こしている部下の発見の仕方、相談対応、復職支援等、管理職に求められる適切なラインケアについて、講義、実習を通じ実践的に学びます。

13:00 - 15:35 **講義・演習**

管理職としての人事評価への取組

人事・行政実務パートナーズ株式会社代表取締役
鳥羽 稔 氏

人事評価制度について、目標設定、期首面談、期中における関わり方、評価、評価面談の一連のプロセス上でのポイントを解説し、マネジメントに活かす手法を学びます。

15:50 - 17:45 **フォーラム**

課題解決フォーラム

グループにわかれて、各自治体の現状や課題について意見交換し、解決の手がかりをつかみます。

10
月
16
日
／
木

9:00 - 12:00 **講義・演習**

管理職 あなたならどうする ～判断・決定～

新潟県前教育長
佐野 哲郎 氏

管理職であれば、答えに確信が持てないまま判断と決定を下す場面が訪れます。実際の困難事例やその対応方を学ぶことで、管理職としての胆力を養います。

12:10 - 修了式

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

業務改革(DX)のための基礎知識講座②

DXの目的、目指すべき姿を理解し、業務フローを作成する技術や、進捗管理方法等を学ぶことにより、デジタルツールを導入するための必要な基礎知識の習得を目指します。

日 程 令和7年10月14日(火)～10月16日(木) (3日間)

場 所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対 象 市区町村職員 中堅職員以上
※業務フロー作成等の基礎知識を習得したい職員を対象とします。

定 員 50名

経 費 6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和7年8月1日(金)

申込方法
市町村アカデミー
WEBポータル

- ・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
- ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先

 市町村職員中央研修所研修部
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月14日／火

11:00 - 12:40
入所

13:10 -
開講式・オリエンテーション

14:00 - 17:00 **講義**
**業務改革(DX)の概念や
基本的知識、その重要性**
合同会社山形巧哉デザイン事務所代表
山形 巧哉 氏

業務改革(DX)の概念や基本的知識、今、DXが求められている社会的背景など、その重要性についての本質的な理解を深めます。

10月15日／水

9:00 - 15:35 **講義・演習**
**業務フローの抜本的改革(BPR)の
進め方とそのポイント**
株式会社リビカル代表取締役、
業務コンサルタント
元山 文菜 氏

具体的に業務改革(DX)を推進するに当たり、何から始め、どのようなプロセスで推進していけばよいのかについて、業務フローの抜本的改革(BPR)に焦点をあて、演習等を通じて実践的な手法を学びます。

15:50 - 17:45 **意見交換 討議**
課題解決フォーラム
株式会社リビカル代表取締役、
業務コンサルタント
元山 文菜 氏

業務改革(DX)に係る各自治体の課題を取り上げ、意見交換、討論を行います。

10月16日／木

9:00 - 10:35 **講義**
事例紹介①
～金沢市のDXの取り組み～
石川県金沢市

先進自治体の業務改革(DX)に係る取組を紹介します。

10:50 - 12:00 **講義**
事例紹介②～
**窓口業務におけるBPRと
業務フロー組み立ての実際～**
北海道北見市

先進自治体の業務改革(DX)に係る取組を紹介します。

12:10 - **修了式**

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

新時代における 地方公務員の人材育成・確保

社会情勢の変化や価値観の多様化が進む中で、地方公務員の人材育成・確保に求められる考え方も大きく変化しています。特に、自治体においては、職員の採用・定着やモチベーションの維持が重要な課題となっている中で、信頼関係の構築や対話力の向上、効果的な指導・育成手法に関する講義や事例紹介を通じて、各自治体における人材育成・確保の取り組みを支援します。

日程 令和7年10月20日（月）～10月24日（金）（5日間）

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上
※主に総務・人事・人材育成部門担当

定員 40名

経費 8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）

申込期限 令和7年8月1日（金）

申込方法
市町村アカデミーWEBポータル
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先  市町村職員中央研修所研修部
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月20日／月

13:15 - 14:45
入所

15:00 -
開講式・オリエンテーション

16:30 - 討議
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

10月21日／火

9:00 - 10:10 講義
市町村における今後の人材育成の方策に関して
総務省自治行政局公務員部

市町村の人材育成に求められる視点や具体的な施策について、国の方針を踏まえつつ、今後の人材育成推進に必要な人材マネジメントの重要ポイントを解説します。

10:25 - 15:35 講義・演習
市町村に求められる人材確保策
千葉商科大学基盤教育機構准教授
常見 陽平 氏

志願者の減少、離職者の増加といった現状を踏まえつつ、多様性を重視した人材確保策を基本として、汎用性のある採用理論を学ぶとともに、その実践方法の習得を目指します。

15:50 - 17:45 討議
課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

 JAMP Newsletter 検索

9:00 - 10:10 レクチャー&フォーラム

事例紹介①
～ロールモデルとなる女性職員との交流会～

広島市企画総務局人事部人事課

女性職員の活躍推進に向けた取組の一環として、今後管理職への昇任時期を迎える課長補佐級の女性職員を対象に、同様の境遇を経験してきたロールモデルとなる部長級の女性職員との交流の場を設ける取組です。交流会では、ロールモデル職員による自身のキャリアパス、経験談等の紹介や将来のキャリア等についての相談を行うことで、対象職員の意欲向上やキャリア形成支援を図っています。本講では、この取組について、制度設計の工夫や参加した職員の声を紹介するとともに、グループワークを通じて、各自治体での展開可能性を考える機会とします。

10:30 - 11:40 レクチャー&フォーラム

事例紹介②
～メンター制度～

小田原市企画部職員課

キャリアの転機に直面した職員が、自分の所属以外で階層が異なる先輩職員をメンターとして指名し、約半年間、1 on 1の面談等を行う制度です。気軽に何でも相談できる相手と場所を創出することで、働くことに対する不安を取り除き、職員の仕事に対するモチベーションを維持、向上させることを目指す取組です。制度のポイントや取組の効果を紹介するとともに、グループワークを通じて、各自治体での導入可能性を考える機会とします。

13:00 - 15:35 講義

人が辞めない組織の作り方
～人間心理に基づいて定着と成長を促す～

一般社団法人日本経営心理士協会代表理事、
経営心理士、公認会計士、税理士

藤田 耕司 氏

若手職員の早期離職や組織定着の課題に対し、人間心理と現場の実例を交え、4つのフレームワークに基づいて体系的に解決策を解説します。また、心理学に基づいた職員との関係構築法や成長を促す手法を実例と共にお伝えし、現場の活性化につなげていきます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 14:10 講義・演習

インストラクショナルデザイン
～教える技術を学ぶ～

武蔵野大学響学開発センター教授（センター長）、
熊本大学名誉教授

鈴木 克明 氏

教育設計の理論である「インストラクショナルデザイン（ID）」の基本概念をもとに、公務員研修や実務指導の場面で活かせる“教える技術”を学びます。IDの考え方を実践的に掘り下げるワークも交え、学びの質を高める実践的なヒントを提供します。

14:25 - 17:00 講義・演習

「見えない分断」を乗り越える
職場づくり
～対話と共感が生む公務組織の再生～

株式会社ジェイフィール代表取締役、
武蔵野大学経済学部経営学科特任教授

高橋 克徳 氏

株式会社ジェイフィールコンサルタント

村田 太 氏

コロナ禍以降、テレワークや人との接触機会の減少によって、職場内に「静かな分断」が広がっています。会話はあるのに本音が交わされない、チームでいても孤立感がある。そんな見えにくい関係のほころびが、信頼や協働を妨げています。本講義では、感情や関係性に目を向け、対話や共感を通じて分断を乗り越えるための視点と方法をお伝えします。人事・管理職など様々な立場で現場を支える皆さんが、「何から始めればいいのか」が見えてくる内容です。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

千葉商科大学基盤教育機構准教授

常見 陽平 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

議会事務②

地方議会の現状と今後の展望、本会議及び委員会の運営における実務のポイント、議会広報等についての講義、演習等により、議会事務局職員として必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年10月20日(月)～10月24日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年8月1日(金)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月20日／月

13:15 - 14:45
入所

15:00 -
開講式・オリエンテーション

16:30 -
課題演習

討議

演習班に分かれ、議会事務の実務に係る課題や問題点を解決するための施策や取り組み等をグループで検討します。

10月21日／火

9:00 - 17:00
議会運営実務のポイント
全国市議会議長会

講義

議会の招集や本会議・委員会の運営、請願・陳情の取り扱い等の議会運営実務のポイントを学びます。

17:00 - 17:45
課題演習

討議

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

課題演習

会議録作成の意義や手順、留意事項等について学びます。

10
月
23
日
／
木

課題演習

各自治体の現状や課題について、数人のグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

10月24日／金

修了式

各演習班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

M E M O

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper has a slightly textured appearance and is set against a dark background.

固定資産税課税事務（家屋）

資産課税の理論、家屋評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（家屋）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修では、座学に加えてモデルハウスを教材とした実地研修を行います。

日程 令和7年10月20日（月）～10月30日（木）（11日間）

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上
※固定資産税課税事務（家屋）について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。

定員 100名

経費 16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）

申込期限 令和7年8月1日（金）

申込方法
市町村アカデミーWEBポータル
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先  市町村職員中央研修所研修部
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月20日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマ等について、グループ討議を行います

10月21日／火

9:00 - 10:35

講義

固定資産評価基準解説

総務省自治税務局固定資産税課資産評価室課長補佐

中塔 豊 氏

固定資産評価基準の意義や家屋評価の仕組み、評価方法等のほか、固定資産税制度の現状・課題・今後の動向等について学びます。

10:50 - 14:10

講義

固定資産税と不産登記制度

司法書士

佐藤 純通 氏

不動産登記制度の意義や不動産登記法・民法の関係、表示登記・権利登記に関する一般的事項等について学びます。

14:25 - 17:00

討議

課題演習Ⅰ

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ・Ⅱ及び課題解決フォーラム

10月22日／水

9:00 - 12:00

講義

固定資産税（家屋）実務のポイント

千葉市財政局税務部

固定資産税（家屋）評価実務のポイントや納税者対応などについて学びます。

13:00 - 17:00

発表・講評

課題演習Ⅰ－課税・評価事務の基礎－

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

17:00 - 17:45

討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

10月23日／木

9:00 – 15:35 講義

木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

家屋の認定・評価の仕組みや床面積の認定、再建築費評点数の算出、部分別評価、実地調査等について学びます。

15:50 – 17:00 討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

17:00 – 17:45 討議

木造家屋評価演習

10月24日／金

9:00 – 17:00 講義・演習

選択課目（下記①・②のうち1課目を選択して受講していただきます。）

①非木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

非木造家屋の特徴・種類や評価の仕組み、家屋調査時の留意点等について学びます。

②償却資産課税の実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏／町田 義 氏

償却資産の性格や評価の仕組み、実地調査の留意点等について学びます。

17:00 – 17:45 討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月27日／月

9:00 – 17:00 実地研修・討議

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

梶原 正樹 氏／町田 義 氏

モデルハウスを教材として、木造家屋評価の演習を行います。

17:00 – 17:45 討議

木造家屋評価演習

10月28日／火

9:00 – 12:00 発表・講評

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

13:00 – 17:45 討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月29日／水

9:00 – 12:00 意見交換

課題解決フォーラム

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

各市町村における課題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師から助言をいただきます。

13:00 – 17:00 発表・講評

課題演習Ⅱ－評価の実務－

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏／吉野 頼利 氏

専門的な評価に関する演習問題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師からの解説を行います。

17:00 – 17:45 総括

課題演習Ⅰ・Ⅱ及び課題解決フォーラム

10月30日／木

9:00 – 12:00 講義・演習

納得を得られる説明のポイント

株式会社話し方研究所講師

山口 忠嗣 氏

住民の理解と納得を得られる話し方や説明のポイントを学びます。

12:10 – 修了式

住民行政事務能力の向上

自治体の基幹業務である住民行政事務に必要な、制度対応、コミュニケーション、業務変革等の知識・スキルを学びます。地域住民と直接接する役割の職員として、内部外部の環境変化に対応するために必要な力を養成し、住民視点のサービスを自ら実践できる人材を目指します。

日 程 令和7年10月27日(月)～10月31日(金) (5日間)

場 所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対 象 市区町村職員 中堅職員以上

定 員 60名

経 費 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和7年8月1日(金)

申込方法
市町村アカデミーWEBポータル
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先  市町村職員中央研修所研修部
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月27日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

10月28日／火

9:00 - 10:35

講義

住民視点の窓口サービスの実現
ー政策方針ー

総務省自治行政局市町村課行政経営支援室

住民行政事務を取り巻く外部内部の環境変化が起こる中で、住民ニーズに 대응するために窓口サービスはどうあるべきか、方針や施策について講義いただきます。

10:50 - 12:00

講義

住民視点の窓口サービスの実現
ーデジタル方針ー

デジタル庁統括官付参事官

吉川 泰宇 氏

自治体職員の業務効率を高め、地域住民へのサービス力を向上させるために必要な、窓口のDX・デジタル化方針について講義いただきます。

13:00 - 15:35

講義

住民行政事務のよくある誤解と
法的根拠

立正大学法学部法学科教授

山口 道昭 氏

自治体窓口業務の全体像と、各業務の役割と連携について理解を深めます。各業務において判断に迷う事例や陥りがちな誤解・誤対応について、法的な根拠を元にあるべき対応を学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検 索

川口 弘行 氏

課題解決フォーラム

課題演習

吉田 博 氏

課題演習

10月31日／金

川口 弘行 氏

修了式

M E M O

10
月
30
日
／
木

公共交通とまちづくり

運転手不足等に伴うバス路線の減便、廃止や利用者減少に伴うローカル線の廃線危機など、地域公共交通は全国的に厳しい状況に置かれています。地域公共交通を取り巻くこれらの課題や現状を踏まえ、持続可能な公共交通の維持・運営方法や国の政策をはじめ、モビリティマネジメントや新たなモビリティサービス、ローカルバス・鉄道事業者や地方自治体が行う様々な取組等について、講義、演習、事例紹介等を通じて学び、これからの時代における公共交通とまちづくりのあり方について考察します。

日程	令和7年10月27日（月）～10月31日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	40名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年8月1日（金）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月27日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 12:00

講義

公共交通とまちづくり

一般社団法人グローカル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりの考え方やビジョン、人口減少・少子高齢化時代における公共交通と市町村の役割、持続可能な地域公共交通施策の実践に必要な知識等を学びます。
公共交通が担う役割とまちづくりにもたらす効果など、行政が公共交通にかかる施策をどのように進めるかを考える上で、根幹となるお話をいただきます。

13:00 - 14:10

講義

公共交通に係る法制度と国の動向

国土交通省総合政策局地域交通課

公共交通政策に係る法制度の概要や国の動向等について学びます。地域交通の現状をはじめ、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」及び「地域公共交通計画」の概要、国が行う持続可能な地域公共交通に向けた政策や関係法の改正など、最新の国の動きについて幅広くお話いただきます。

14:25 - 17:00

講義

討議

持続可能な公共交通
～公共交通経営を海外先進事例から考える～

京都府立大学公共政策学部教授、
ポートランド州立大学シニアフェロー
川勝 健志 氏

運転手不足や乗降客減少に伴うバス路線の減便、減少、ローカル鉄道の廃線危機など、全国各地で大きな課題となっている公共交通の維持・運営について、国内だけでなく、海外の先進的な事例に目を向けながら、課題解決に向けた糸口を探るとともに、持続可能な公共交通のあり方等について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

10月29日／水

9:00 - 12:00 講義

モビリティ・マネジメント

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

環境や健康に配慮した交通行動を呼びかけていくことにより、多様な交通手段を適切に利用する状態を目指すモビリティ・マネジメントの考え方や事例について学びます。様々な事例や研究、実習等を通じ、地域の活性化に向け、質の高い公共空間の必要性を訴える内容となっています。

13:00 - 15:35 講義

新たなモビリティサービスの動向

東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

中村 文彦 氏

I C Tを活用した新たなモビリティサービスやM a a Sの動向、交通分野における先進的な取り組み等について学びます。先進的な技術に関する様々な事例を通じ、交通分野が抱える根本の問題や課題解決につながる視点、地域公共交通の目的や目指すべき姿等について考察していきます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

M E M O

10月30日／木

9:00 - 10:35 講義

ローカル鉄道の現状・課題と取り組み

大井川鐵道株式会社社長
(元いすみ鐵道株式会社社長)

鳥塚 亮 氏

廃止危機にあるローカル鉄道をユニークな発想により再生したローカル鉄道事業者から、地域の活性化や利便性の向上に向けて行う様々な取り組みについてお話いただき、それらを通じて見えるローカル鉄道の現状と課題、課題解決に向けた糸口等について学びます。

10:50 - 12:00 講義

地域バス事業者の現状・課題と取り組み

網走バス株式会社専務取締役

明神 健太 氏

運転手不足や乗客減少といった課題を抱える地域バス事業者から、地域の実態やニーズに合わせて行う様々な取り組みや地域との関わり方などについてお話いただきます。地域バス事業全体の現状・課題等について学ぶとともに、課題解決の糸口を探ります。

13:00 - 14:10 レクチャー&フォーラム

事例紹介 1

鶴岡市企画部地域振興課

地域公共交通政策に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、施策立案・実施のポイントを学びます。

14:25 - 15:35 レクチャー&フォーラム

事例紹介 2

美祢市総務企画部地方創生監兼地方創生推進室長
佃 侑祐 氏

豪雨被害によりローカル線のあり方が問われる中、持続可能な交通空白地帯の解消に向け、代行バスの運行を始める地域と連携した公共交通の議論を行っている市町村の事例から、地方自治体が置かれている現状や課題、取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

10月31日／金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

京都府立大学公共政策学部教授、
ポートランド州立大学シニアフェロー

川勝 健志 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 - **修了式**

生活保護と自立支援対策②

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年11月10日(月)～11月14日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年8月1日(金)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

11月10日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

11月11日／火

9:00 - 10:25

講義

生活保護制度の現状と課題

厚生労働省社会・援護局保護課

生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。

10:40 - 12:00

講義

生活困窮者自立支援制度の現状と課題

厚生労働省社会・援護局地域福祉課

生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。

13:00 - 15:35

講義

生活困窮者の自立支援と居場所、孤独孤立について

社会活動家、東京大学特任教授、
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・
むすびえ理事長
湯浅 誠 氏

生活困窮者の現状・課題や生活困窮者自立支援に係る市町村の役割等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

下村 幸仁 氏

課題演習

11月13日／木

金岡 宏樹 氏

金岡 宏樹 氏

金岡 宏樹 氏

唐澤 理恵 氏

修了式

M E M O

This image shows a full page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, leaving small margins at the top and bottom. There is no handwriting or other markings on the paper.

法令実務B（応用）②

行政法その他法に関する専門的知識、実践的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、市町村における政策実現のための応用的な法務能力を身に付けます。

日程	令和7年11月10日（月）～11月20日（木）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※法務事務（条例又は規則の改正事務等）について1年以上の実務経験を有する職員又は法令実務A（基礎）の修了者を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年8月1日（金）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

11月10日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれて、講師から出題された法制執務の課題について、グループ討議を行います。

11月11日／火

9:00 - 12:00

講義

憲法と地方自治

中央大学大学院法務研究科教授

安念 潤司 氏

憲法の意義、立憲主義、憲法における地方自治制度の保障、地方公共団体の条例制定権等について学びます。

13:00 - 14:10

講義

法令立案の基礎

内閣法制局第一部参事官

内閣法制局における法令審査の要諦について学び、条例等の制定、改正等事務の参考とします。

14:25 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ【法制執務】

11月12日／水

9:00 - 14:10

講義

法制執務の要点

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義により、法制執務について学びます。

14:25 - 17:00

討議

課題演習Ⅰ【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

松尾 弘子 氏

講師の指導を受けながら、法制執務の課題について討議を進めていきます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ【法制執務】

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

11月13日／木

9:00 - 15:35 講義

行政法の要点

駒澤大学法学部教授
折橋 洋介 氏

地方公務員と行政法学、行政手続・情報公開・行政不服審査・行政事件訴訟・国家賠償について、実際に起こり得るような裁判例等に触れつつ、その留意点や課題等について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習Ⅰ【法制執務】

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

11月14日／金

9:00 - 15:35 講義・演習

条例づくりの基本

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏

行政法に係る原理や立法事実を踏まえた条例づくりの基本について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習Ⅱ【条例づくり】

演習班に分かれて、講師から出題された条例づくりの課題について、グループ討議を行います。

11月17日／月

9:00 - 10:35 レクチャー&フォーラム

事例紹介① 愛知県大府市

愛知県大府市役所法務財政課担当課長（政策法務）
杉江 良輔 氏

基礎自治体の法務担当又はその経験者から参考となる取り組み事例等について紹介いただき、質疑応答や意見交換を行います。

10:50 - 12:00 レクチャー&フォーラム

事例紹介② 福島県福島市

福島県福島市役所文化振興課主査
齋藤 知希 氏

基礎自治体の法務担当又はその経験者から参考となる取り組み事例等について紹介いただき、質疑応答や意見交換を行います。

13:00 - 17:00 講義・演習

訴訟事務の要点

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏

地方公共団体が訴訟の当事者となる場合に備え、民事事件、行政事件に関する基本的な知識を身に付けます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習Ⅱ【条例づくり】

11月18日／火

9:00 - 12:00 講義・演習

実践リーガルライティング

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏

法的思考に基づく論理展開とそれを踏まえた論述形式の実習により、法的な文書の書き方の基本を身に付けます。

13:00 - 17:00 討議

課題演習Ⅱ【条例づくり】

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
松尾 弘子 氏

講師の指導・アドバイスを受けながら、条例案の作成を進めていきます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習Ⅱ【条例づくり】

11月19日／水

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習Ⅰ【法制執務】

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

13:00 - 14:00 討議

課題演習Ⅱ【条例づくり】

14:25 - 17:00 発表・講評

課題演習Ⅱ【条例づくり】

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

11月20日／木

9:00 - 12:00 発表・講評・総括

課題演習Ⅱ【条例づくり】

徳島県小松島市法務監、弁護士
中村 健人 氏
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部
松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただき、最後に総括講評をいただきます。

12:10 - 修了式

住民税課税事務③

所得課税の理論、地方税法（総則及び住民税）、個人住民税の税額算出等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年11月10日（月）～11月20日（木）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和7年8月1日（金）
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
申込み 問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

11月10日／月	13:15 - 14:45 入所	15:00 - 開講式・オリエンテーション
	16:30 - 課題演習	数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。
11月11日／火	9:00 - 15:35 地方税法総則 公益財団法人東京税務協会専門講師 大久保 英夫 氏	納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申立て等の地方税法の総則について学びます。
	15:50 - 17:45 課題演習	
11月12日／水	9:00 - 10:35 市町村税の現状と今後の動向 関西大学経済学部教授 林 宏昭 氏	市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。
	10:50 - 14:10 住民税総論 ～地方税としての住民税制度～ 公益財団法人東京税務協会専門講師 大久保 英夫 氏	住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。
	14:25 - 17:00 課題演習	講師による討議の巡回指導をいただきます。
	17:00 - 17:45 課題演習	

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

 JAMP Newsletter **検索**

11月13日／木

9:00 - 14:10 講義

外国人や相続人等に対する課税の実務と課題

公益財団法人東京税務協会専門講師
菊池 誠樹 氏

外国人等に対する課税の考え方、制度改正等に伴う取扱い、租税条約等における課税の特例、国外転出への対応等について学びます。相続人等に対する納税義務の承継、実際の相続、実務上の課題について学びます。

14:25 - 17:00 意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

11月14日／金

9:00 - 17:00 講義・演習

所得課税論
～所得課税としての住民税/
所得税の仕組み～

国土舘大学法学部教授
西本 靖宏 氏

所得税、個人住民税の仕組み等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

11月17日／月

9:00 - 17:00 講義・演習

個人住民税の税額算出

公益財団法人東京税務協会専門講師
澤田 浩一 氏

非課税判定や所得分類、総合課税や分離課税等について学ぶとともに、住民税額計算の演習を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

11月18日／火

9:00 - 15:35 講義・演習

事例から学ぶ個人住民税実務

東京都中央区総務部税務課課税係
山崎 久隆 氏

実務事例を基に、納税義務者、非課税、賦課期日、所得控除、税額控除、資料間照合等について学びます。

15:50 - 17:00 講義

事例紹介

税事務のデジタル化の推進について、先進的な取組を行っている団体をお招きしお話を伺います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

11月19日／水

9:00 - 14:10 講義

税に関する実例解説

大阪経済大学経営学部専任講師
山本 直毅 氏
島根大学法学部専任講師
横井 里保 氏

判例解説等により所得課税を中心に租税に関する最新の判例状況を学びます。

14:25 - 17:00 ふりかえり

課題解決フォーラム

これまでの講義や演習等をふりかえり、グループに分かれて意見交換等を行います。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

11月20日／木

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師
澤田 浩一 氏
東京都中央区総務部税務課課税係
山崎 久隆 氏

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行なった結果を資料にまとめ発表します。その後、質疑応答や講師の講評をいただきます。

12:10 - 修了式

ICTによる情報政策②

<地方公共団体情報システム機構 [LINK](#)と共催>

ICT等の利活用の最新動向を踏まえながら、情報セキュリティ監査、情報政策の企画立案等に関する講義、演習等により、自治体業務のICT化やDXの実現に向けて情報政策の効率的かつ円滑な推進に必要な専門的知識の修得と実務遂行能力の向上を目指します。

日 程	令和7年11月17日(月)～11月21日(金) (5日間)
場 所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対 象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※主に情報政策担当職員を対象とします。
定 員	50名
経 費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和7年8月1日(金)
申込方法	・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。 ・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。
研修の内容について	地方公共団体情報システム機構 教育研修部 (TEL) 03-5214-8006 (URL) https://www.j-lis.go.jp/
申込み問合せ先	 市町村職員中央研修所研修部 (TEL) 043-276-3126 (URL) https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

11月17日／月

13:15 - 14:45
入所15:00 -
開講式・オリエンテーション16:30 -
課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

11月18日／火

9:00 - 10:35 講義
自治体DX推進計画の概要と
今後の動向について総務省地域力創造グループ地域情報化企画室
自治行政局地域DX推進室

自治体DXの更なる推進に取り組んでいけるよう、国の最新の方針やデジタル人材に係る財政措置等の各種支援策や全国の自治体の参考事例等について学びます。

10:50 - 12:00 講義
全国のICT活用事例の紹介／
今後自治体職員に求められる能力
について元藤沢市総務部担当部長兼IT推進課長
大高 利夫 氏

自治体におけるデジタル改革(DX)の取り組みについて、方向性と具体的な事例を紹介するとともに、今後、情報政策担当職員をはじめ自治体職員に求められる働き方改革やデジタル能力の育成などについて考えます。

13:00 - 15:35 講義
情報セキュリティ監査の概要と
必要性について特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会幹事
小室 武晴 氏

ICTによる情報政策を実施するにあたり、情報セキュリティ監査の重要性を理解するため、情報セキュリティ監査を実施する必要性や目的、概要などを学びます。

15:50 - 17:00 講義
自治体における情報政策について
①プレゼンテーションと
会議運営のポイント北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの活用やDX推進のポイント等を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

17:00 - 17:45 討議
課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検 索

11月19日／水

9:00 - 12:00 講義

自治体における情報政策について
①マイナカードを含むICカードの活用
②地域課題の把握と対応

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの利活用やDX推進のポイント等を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

13:00 - 16:35 講義

自治体における情報政策について
①ICTを活用した地域防災／安全確保への対応
②IT投資に係る費用対効果の最大化
③住民とのコミュニケーション／セキュリティ

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの利活用やDX推進のポイント等を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

16:35 - 17:45 討議

課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

M E M O

9:00 - 12:00 討議

課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

11月20日／木

13:00 - 16:35 講義

自治体における情報政策について
①AIの活用に向けて、
②自治体DXの推進の鍵（官民連携・庁内意識改革）

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

住民サービスの向上等を目的とした情報政策を効率的かつ円滑に推進するために必要な運営管理の基本的な事項や最新の情報化に対する考え方を学習するとともに、マイナンバーカードの利活用やDX推進のポイント等を踏まえた情報政策を促進するに当たって必要となる知識について学びます。

16:35 - 17:45 討議

課題演習（発表リハ）

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

11月21日／金

9:00 - 12:00 発表・講評 ふりかえり

課題演習

北海道科学大学地域共育センター特命教授
高村 茂 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評等を行います。

12:10 -

修了式